

【重要】文教大学放送部ウェブサイトにおける「危険サイト判定」の調査・対応について

11 月 18 日(月)現在、文教大学放送部が運用するウェブサイト[URL:https://spsbunkyo.com]（以下当サイト）について、Google・Microsoft 等より「危険なサイト」と判断され、警告画面が表示される事象を確認しております。現在の状況と弊部の対応について、以下の通りご報告いたします。

1. 今回の件について

Google 社が提供するブラウザアプリ「Google Chrome (Android / iPhone / PC)」、Microsoft 社が提供するブラウザアプリ「Microsoft Edge (Android / PC)」にて当サイトにアクセスを試みると、セキュリティ上の警告画面が表示される状況が判明いたしました。表示される警告画面には「攻撃者がユーザーを騙してソフトウェアをインストールさせたり、パスワード、電話番号、クレジットカード番号などを開示させたりする可能性があります。」といった内容が記載されています。

当サイトの運用担当者が、意図的に上記のような悪意を持ったウェブサイトの公開や個人情報の収集、ソフトウェアの配布を行った事実は一切ございません。

今回の Google の検証結果、表示されている内容につきましては、意図的なものではなく、Google による誤判定や第三者の攻撃や改ざんの可能性が高いと考えております。

2. 調査について

警告表示を受け、Google Search Console を用いた分析や、サーバー上のファイル（.htaccess や.js ファイル等）の目視調査、サイト更新・アクセス履歴の確認を実施いたしました。

その結果、Google からは「不正なページ（ソーシャルエンジニアリング）」としてサイト全体が判定されているものの、問題箇所の具体的な特定には至りませんでした。

過去に使用していた古い CMS（管理システム）等の脆弱性を突かれた第三者による攻撃の可能性が否定できない状況でした。

3. 対応について

調査結果を受け、最も確実な対策を講じるため、

サーバー上のウェブ公開データをすべて削除（完全消去）いたしました。

サーバー上のデータをすべて削除した後、脆弱性を排除した安全なサイトとして再開するため、暫定サイトを作成し、サーバーへアップロード・公開いたしました。

上記対策の完了を受け、ただいま Google に対し「サイトの安全確認（再審査）のリクエスト」を送信しております。

4. みなさまへのお願い

サイト上のデータは新しくなりましたが、Google による審査が完了し、ブラウザ等の警告表示が正式に解除されるまでは、まだ安全と言い切れないため、審査が完了するまで

引き続き当該サイトへのアクセスは、絶対にお控えくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

文教大学放送部 Shonan power station